

優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第2号	工事名	二葉小学校校舎普通教室棟改築(建築本体)工事
施工場所	中田町	請負金額	317,312,400円
工期	自 平成25年 6月24日 至 平成26年 5月30日		
施工業者	㈱石井組	代表者	石井和郎
現場代理人	青井真一	主任(監理)技術者	青井真一
【工事概要】 1.普通教室棟 建築工事 規模構造:RC造 3階建て 面積:普通教室棟 建築面積 635.65㎡ 延べ面積 1721.85㎡ 2.外構工事 樹木他撤去、フェンス新設、U字構等改修 他1式	一次下請内容	工種	仮設工
		"	杭工
		"	土工
		"	鉄筋工
		"	型枠工
		"	コンクリート工他
		業者数	26社
下請率			
成績評定点	88点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 施工時期は、人員確保に苦慮した頃であったが、適切な管理が行われ、工期内に完了した。品質管理では、良く纏められた寒中コンクリートの施工計画書が事前に提出され、良好な施工が伺えた。内部施工では、事前に監督員や学校関係者に対して、立体的な協議資料や色見本の提案を行うという過程を経て、仕上げ材や色の選定を行っていた。普通教室と廊下は金属敷居であったが、児童の転倒防止を考慮して、木製敷居に変更し、さらに木材特有のそりを防止する施工を行っていた。階段室は転落防止のためスチール柵を設けたが、固定式ではなく脱着式に変更することで、清掃等への配慮が伺えた。都度、使用者側の立場で、創意工夫に積極的に取り組む姿勢が伺え、高く評価したい。

【検査員】

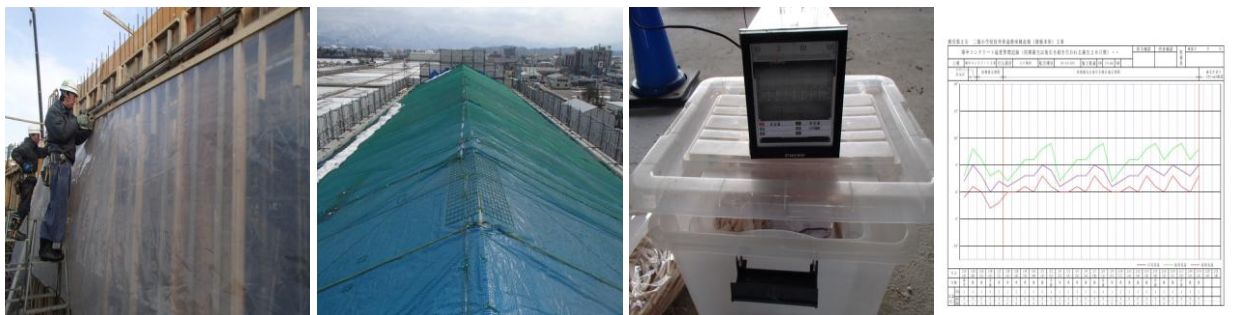
【説明を補足する写真、図面、略図】



外観(南面)

外観(北面)

内観(教室)



寒中コン採暖養生(開口部)

寒中コン採暖養生(屋根)

コン温度計設置

コン温度管理表



モックアップ・プレゼンボード

WD6枚立ち建具木製敷居

脱着式手摺取付

優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第4号	工事名	川東小学校プール新設(建築)工事
施工場所	下羽津	請負金額	79,909,200円
工期	自 平成26年 6月27日 至 平成26年11月23日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀
現場代理人	今井宏和	主任(監理)技術者	今井宏和
【工事概要】 屋外プールを建設する建築一式工事 プール全体面積:33.5m×24m A=804㎡ プール水槽:FRP製 25m×13m(6コース) 付属建屋:木造平屋建て A=61㎡	一次下請内容	工種	仮設工
		"	地盤改良工
		"	コンクリート工
		"	鉄筋工
		"	フェンス工
		業者数	25社
		下請率	
成績評定点		82点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 プール設置であるため、水槽はメーカー任せになりがちのところであるが、当現場では、事前に仮水槽を現場で作成し、その品質及び手順の確認を行った。また、水槽接合部についても、施工時に真空吸引試験を行うなど、元請としての施工把握、品質確保に向けた創意工夫は高く評価できる。また、現場代理人の施工に対する積極的な姿勢も、高く評価したい。

【検査員】

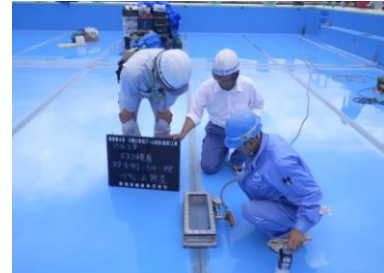
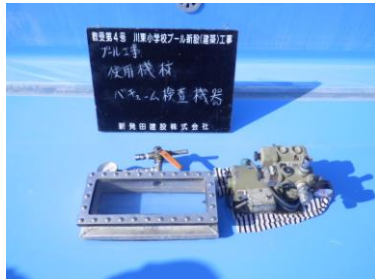
【説明を補足する写真、図面、略図】

【FRPプール施工前 自主検査】



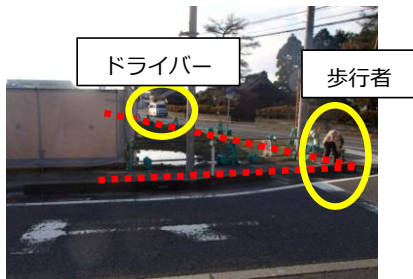
■ 本体施工と同じ材質、同工法で組立たFRP水槽で水張り試験を行い、品質を確認すると同時に、作業手順を確認した。

【FRPプール施工中 自主検査】



■ フロアジョイント部(アルミ製ハックリベット+不飽和ポリエステル樹脂充填部)全てに、底板面積層部真空吸引(バキューム)検査試験を実施した。

【児童に対する配慮等】



■ 交差点部分仮囲い・
 隅切により視界を確保



■ 躯体出隅
 安全に配慮し、出隅部分の面取りを統一



■ トイレ前室床
 防滑マット敷きによる、転倒防止対策。

優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第13号	工事名	川東小学校前庭外構工事
施工場所	下羽津	請負金額	63,946,800円
工期	自 平成26年11月20日 至 平成27年 3月26日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀
現場代理人	野沢一栄	主任(監理)技術者	小田正男
【工事概要】 前庭外構全体面積 A=4,470㎡ 構内舗装工事 1式 付帯施設工事 1式 遊具設備工事 1式 川東の森整備工事 1式 植栽工事 1式 外構電気設備工事 1式	一次下請内容	工種	仮設工
		"	舗装工
		"	電気設備工
		"	給排水設備工他
		業者数	7社
		下請率	81点
成績評定点		81点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
敷地内では同年度に、既存の校舎解体、プール新設、排水側溝の新設、消雪用の削井等、多くの工事が行われており、その仕上げとなる外構工事であったが、厳冬期にかかる施工であり、難易度の高い工事であった。同時期の別途工事がある中、全体調整に強いリーダーシップを発揮すると共に、着手から完了までをしっかりと見据えた施工計画を作成し、着実に施工して、完了した。現場代理人はもとより、会社としても施工に取り組む高い意識が感じられ、良質な施工であった。

【検査員】

【説明を補足する写真、図面、略図】



冬期間工事における早期の砕石路盤施工を行い、地盤を安定化させ別途工事も含めた仮設ヤードを確保した。(別途を含めた全体を見据えた施工)



冬期における植栽の根腐れ防止の為、樹木底面にパーライト敷きの立ち上げ工法を採用した。(全樹木へ採用)



冬期のコンクリート養生において、ブルーシート+断熱マット+防災シートの三重にて養生を行い、温度管理に努めた。



工期中であつたが、小学校卒業式に正面を解放できるよう進捗管理をおこなつた。